

専門部長各位

特定非営利活動法人行方市スポーツ協会  
会長 瀬尾 正信

令和6年度各専門部事業実績報告書の提出について

厳冬の候、本会事業に対しましては、格別なるご尽力とご協力を頂き感謝申し上げます。  
さて、今年度の事業報告につきまして、下記のとおり報告書のご提出をお願いいたします。  
また、事業が終了していない部につきましては、見込み額を計上していただき、お手数でも事業の終了後速やかに再提出をお願いします。

なお、各専門部に交付した令和6年度行方市スポーツ協会補助金で、中止となった大会等にかかる事業補助金は、後日市に返還をして頂くこととなります。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。

記

1. 提出書類（メール、FAX、ご持参、郵送 いずれも可）

- ・令和6年度行方市スポーツ協会各専門部事業実績報告書（鏡文）
  - ・令和6年度事業実績報告書
  - ・通帳のコピー（決算書との整合性確認のため）
  - ・領収書のコピー（大会ごと、『何費に使ったかを右上に記載』願います。）
- ※一枚の領収書に複数の用途がある場合は、コピーして頂いてマーカーで分かるようにお示してください。

2. 提出期限 令和7年3月8日（土）（期限厳守）

※3月中に事業がある場合は、見込み額を計上願います。

3. 提出先 特定非営利活動法人行方市スポーツ協会事務局（取扱者：鈴木）

〒311-1704 行方市山田2175 北浦体育館内（水曜～土曜）

TEL：080-5139-6489 Eメール：[namekata-sports@outlook.jp](mailto:namekata-sports@outlook.jp)

4. その他

返還金につきましては、実績報告書提出後、内容を確認し補助金確定通知書を送付いたしますので、通知書受領後口座振り込み等の方法でお願いいたします。

後日ホームページ：<https://www.n-spo.com/> に報告書様式を掲載いたします。

なお、教室等謝金、研修会費等は別途申請後交付となります。

## 【注 意 事 項】

1. 決算の対象事業は、R6事業計画書に提出された、主催事業が対象となります。  
年度の途中で、変更のあった場合は、予め事務局までご連絡下さるよう、お願いいたします。
2. 領収書は、事業ごと、また支出項目ごとに分けてご提出をお願いします。1枚の領収書に複数の支出項目がある場合には、コピーして頂いて、マーカーで分かるように、区分をお願いいたします。  
支出項目の記載を、領収書の右上にお願いいたします。
3. (ご参考)事業実績報告書の一覧表の記入につきましては、①支出項目の各決算額の入力 ⇒②小計で補助金充当額5万円超の場合は、5万円に修正入力 ⇒③収入決算額の参加料等入力⇒④その他の収入を入力 しますと、収入と支出の決算額が出そろうと思  
います。  
最後に、最下段の欄の記載(当初補助受領額、精算補助受領額、返還額)の記載をお願いいたします。
4. 補助対象経費の項目は、【別紙】の定められた科目で、お願いします。  
使用頻度の高い科目を、記載例に示しておりますが、実際の支出項目に合わせて記載願  
います。

事業(大会等)名	開催日	会場	参加実績 (チーム数)	収入決算額 (円)	支出決算額(円)		補助金充当額		
					項目	決算額			
第3回行方市長杯〇〇大会	5月6日	麻生運動場 体育館	中学生男女 14チーム 150名	スポ協補助金 49,000 参加料等 56,000 (次大会繰越) -1,000 計 104,000	対象	報償費	72,000	36,000	
						消耗品費	11,000	5,500	
						通信運搬費	3,000	1,500	
						会場使用料	12,000	6,000	
						小計	98,000	49,000	
						対象外	食糧費	6,000	
						計	104,000	49,000	
収入多く、次大会繰越として、一表示としました。									
ふれあい〇〇大会	6月〇日	北浦第1グ ラウンド	一般男女 15チーム 100名	スポ協補助金 50,000 参加料等 75,000 専門部等より 18,000 計 143,000	対象	報償費	50,000	25,000	
						消耗品費	85,000	42,500	
						通信運搬費	1,000	500	
						会場使用料	4,000	2,000	
						小計	140,000	70,000	
						対象外	食糧費	3,000	
						計	143,000	50,000	
上限5万円で入力願います。									
第12回行方市〇〇大会	中止	玉造運動場 体育館	0チーム 00名	スポ協補助金 1,500 参加料等 0 その他 1,500 計 3,000	対象	報償費	0	0	
						消耗品費	0	0	
						通信運搬費	3,000	1,500	
						会場使用料	0	0	
						小計	3,000	1,500	
						対象外	食糧費		
						計	3,000	1,500	
			チーム	0	対象	報償費			
			名		対象	消耗品費			
					対象	通信運搬費			
					対象	会場使用料			
					対象	小計	0	0	
					対象外	食糧費			
					計		0	0	
6月度に振り込まれた交付額です。									
			円単位を四捨五入し、10円単位で設定しました。						
			補助額計	100,500		補助対象経費	241,000		
			参加料他	149,500		補助額計	100,500		
計			収入決算額計	250,000		支出決算額計	250,000		

当初補助金受領額計139,780円 精算補助受領額100,500円 返還額39,280円

【別紙】

補助対象経費・対象外経費について

◆補助対象経費

事業実績報告時に領収書のコピー等、証拠書類の提出が必要となります。

科目	内容	対象経費内訳・支出基準
加盟団体活動補助金	事業（大会・教室・講習会等）運営に必要とされるもの ※食糧費除く	【1事業につき+0%（暫定50%） 上限50,000円まで】 *報償費…大会賞品代、参加賞、審判員・看護師謝礼等 *消耗品費…大会に使用するボール等、救護用品、用紙等 *通信運搬費…各団体等への大会開催通知郵送料 *印刷製本費…大会用チラシ、要項等の印刷代 *会場使用料…大会開催会場及び大会前打合せ会議時の会場使用料 *備品借上料…大会に使用する機器等の備品の借用代 *保険料…大会行事保険
諸謝金	教室・講習会実施時の講師謝礼	*外部講師…不定期な普及教室講師【1人60,000円/2名以内、1回まで】 *内部講師…不定期な普及教室講師【1人3,000円/2名以内、1回まで】
指導者研修会費	公認指導者資格取得補助	*指導者研修会費…県教委、日本スポーツ協会ほかの公認指導者資格取得講習会にて取得した者は、実施要項記載の受講費を補助する。 【10人/年間程度 上限5,000円まで】 *指導者養成講習会が県外開催の場合の交通費を支給する。 【1人1,000円×受講日数】

～注意事項～

- ・補助対象経費の科目名は、任意ではなく、上記\*科目名のみ使用してください。
- ・予算の都合上、補助対象経費であっても、すべてお受けできない場合があります。

◆対象外経費

基本的に補助対象経費として上記科目に明示される支出以外のすべて

食糧費	事業活動時における弁当等の食事代、飲料代
事務費	事務消耗品、総会等会議開催時の通知郵送料、印刷代
会議費	総会等会議開催時の会場使用料、用紙等の消耗品代、お茶等の食糧費 懇親会等の費用、飲食費
修繕費	備品等の修理代、メンテナンス費用
備品費	備品購入費
交通費	参加者の宿泊費、交通費、ガソリン代
使用料	練習時の会場使用料、バス代等
懇親会費	飲食費や懇親会の費用
各種会費	負担金、加入金、交際費、寄付金、慶弔費等
保険料	個人に対する傷害保険等